

WEB 申請書作成の新機能

関係者マスタの設定により建築士法第 20 条の表示を制御

関係者マスタの社員情報に設定された「構造設計一級建築士」「設備設計一級建築士」の状態により、確認/計画変更確認申請書第二面 3.設計者の「建築士法第 20 条の表示」チェックボックスの有効状態の制御をおこないました。

【社員情報】

【確認申請書第二面】

確認申請の第四面の「2.用途」の用途の追加・変更方法

確認申請の第四面の「2.用途」の用途の追加・変更方法を第五面の「7.用途別床面積」でおこなえるように拡張しました。

※用途選択ダイアログも追加しています。

連携項目の追加

申請以外の部分の面積など、タグ設定により連携（差し替え時含む）項目を増やしました。

※連動項目はヘルプ参照
右図例：建築確認申請の第三面の「10.建築面積情報」等の「ZERO 連動元」欄

10. 建築面積情報

建築面積について入力します。

項目	内容	ZERO連動元	備考
建築面積	建築面積を入力します。 既存建築物がある場合は、「申請以外の部分」に入力してください。	物件情報-面積-建築面積 <差し替え時更新> タグ設定 +建築面積 (申請部) +建築面積 (申請以外) <差し替え時更新>	単位m2、 小数点以下2桁 (第3位切り捨て)
建蔽率	計画建築物の建蔽率を入力します。	物件情報-面積-建蔽率 <差し替え時更新>	単位%、 小数点以下2桁 (第3位切り上げ)

補足

※物件情報画面 (ARCHITREND ZERO)

※文字機能のタグ設定

チェック機能強化

各申請書の保存時におこなう必須項目、相関項目のチェックを強化しました。

リアルタイムに自動計算でチェックし、アラート表示機能で申請ミスを防止できるようにしました。

入力数値の不整合が申請時の指摘項目として多くありますが、事前に防ぐことができます。

物件 > 福井県太郎様邸 新築工事 > 確認申請書 : 第三画

11.延べ面積

	申請部分	申請以外の部分	合計
建築物全体*	112.61 m ²		112.61 m ²
地階の住宅又は老人ホーム等の部分			
エレベーターの昇降路の部分			
共同住宅又は老人ホーム等の共用の廊下等の部分			
自動車庫等の部分		30.00 m ²	30.00 m ²
自動車庫等の部分(差控前)			
構築物等の部分			

物件 > 福井県太郎様邸 新築工事 > 確認申請書 : 第四画

12.床面積

階	申請部分*	申請以外の部分	合計
F2	49.68 m ²		49.68 m ²
F1	62.93 m ²	30.00 m ²	92.93 m ²
			62.93 m ²
合計床面積	112.61 m ²	30.00 m ²	142.61 m ²
			112.61 m ²

物件 > 福井県太郎様邸 新築工事 > 確認申請書 : 第五画 (F1)

7.用途別床面積

用途の区分	具体的な用途の名称*	床面積*
08010	一戸建ての住宅	62.93 m ²
08490	自動車庫	30.00 m ²

物件 > 福井県太郎様邸 新築工事 > 確認申請書 : 第五画 (F2)

7.用途別床面積

用途の区分	具体的な用途の名称*	床面積*
08010	一戸建ての住宅	49.68 m ²

【例：床面積（エラー時）】

物件 > 福井県太郎様邸 新築工事 > 確認申請書 : 第五画 (F2)

7.用途別床面積

用途の区分	具体的な用途の名称*	床面積*
08010	一戸建ての住宅	49.60 m ²

入力エラー

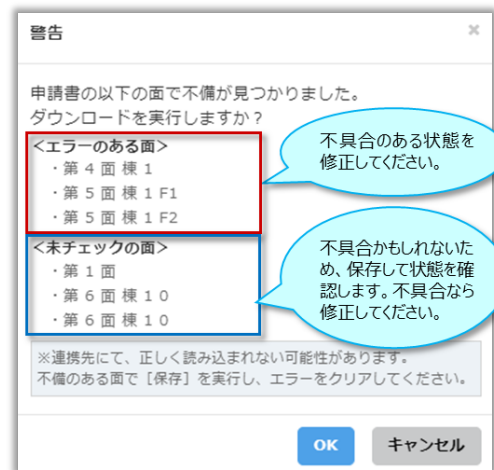
7.用途別床面積
床面積の合計が第四画と一致しません。

床面積の合計が第四画と一致しません。

強制保存

保存時に入力エラーが表示されても保存できるようにしました。

また、申プロセス変換時に注意・訂正を促すメッセージを表示します。



文字列マスタ

手入力の手間を軽減するため、各目的別に単語登録できる文字列マスタ機能を複数区分で追加しました。例えば、各申請書に入力する機関名称、ビルダーや地域によって決まった内容を登録でき、次案件からは選択するだけで入力可能になりました。



端末画面に対応

スマホ（Android、iOS）、タブレット（Android、iPadOS）でのレイアウトがくずれないように改善しました。



差し替え機能

差し替え対象項目に値が無い場合や差し替え値が「0」「無し」の場合でも差し替える内容に準じて置き換わるように修正しました。